

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年11月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系貯留水ポンプ(B)軸封水部において、ポンプ起動時に許容範囲(5秒に1滴)を超える水の漏えい(漏えい量、約2~3秒に1滴)が認められたため、ポンプを停止し、当該軸封水部を交換。	GⅢ	11月14日
2	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮器(C)停止中に、「HCW蒸発缶C液位高」警報が発生したため調査したところ、封水を供給する封水タンクの液位降下及び濃縮器循環ポンプ(C)軸封水部の封水流量指示計において、指示値のオーバースケール(目盛板上限值超え)が認められたことから、封水が軸封水部を介して蒸発缶(C)への流れ込みが発生していると考えられるため、当該軸封水部を交換。なお、当該軸封水部を隔離したことにより、蒸発缶(C)の液位上昇は停止した。また、濃縮廃液については、濃縮器(A)及び(B)にて処理ができています。	GⅢ	11月15日